

日本流通学会 第32回全国大会 プログラム

統一論題「流通と消費生活」

会場：九州産業大学（福岡市東区松香台2丁目3-1）1号館

日程：2018年 10月26日（金） 各種委員会・理事会

10月27日（土） 統一論題シンポジウム・会員総会・懇親会

10月28日（日） 自由論題報告

10月27日（土）統一論題シンポジウム 1号館2階 S201教室

座長 大野 哲明（駒澤大学）・宮崎 卓朗（佐賀大学）

10:30-10:35 学会長挨拶 江上 哲（日本大学）

10:35-10:40 実行委員長挨拶 大野 哲明

10:40-10:50 座長解題 宮崎 卓朗

第Ⅰ部 基調報告 消費生活の理論

10:50-11:30 「生活世界の進化とICT」 福田 豊（電気通信大学名誉教授）

11:30-12:10 「現代流通研究と消費文化理論（CCT）の可能性」 吉村 純一（熊本学園大学）

12:10-13:10 昼食休憩

第Ⅱ部 基調報告 流通・マーケティングと消費生活

13:10-13:50 「高齢者の生活環境とフードデザート問題-食料品充足度調査を用いた買い物環境の再評価-」 岩間 信之（茨城キリスト教大学）

13:50-14:30 「グローバル・マーケティング展開と国民文化」 古川 裕康（日本大学）

14:30-14:45 休憩

第Ⅲ部 パネルディスカッション

14:45-15:05 座長論点整理：大野哲明

15:05-16:05 パネルディスカッション

パネラー：福田 豊・吉村 純一・岩間 信之・古川 裕康

座長：大野 哲明・宮崎 卓朗

16:20~17:50 会員総会 1号館2階 S201教室

18:00~20:00 懇親会 中央会館1階 アルテリア

10月28日（日）自由論題報告 午前の部 1号館4階

（報告30分 質疑10分 休憩5分）

セッション 会場 座長	A 消費文化理論（CCT） 403A 薄井 和夫 （埼玉学園大学）	B 流通システムと 流通政策 404A 西島 博樹 （佐賀大学）	C マーケティング （情報・デザイン） 405A 木下 明浩 （立命館大学）	D 農産物・食品流通 406A 櫻原 正澄 （関西大学）
9:20-10:00	[1] スポーツマーケティング研究－その可能性の中心 中西 大輔 （岐阜経済大学）	[1] 日本の石油業界における一連の規制緩和に関する考察－業者間転売品の流通に焦点を当てて－ 桐野 裕之 （京都大学大学院）	[1] 現代店舗デザイン のイメージの測定 西口 真也 （阪南大学）	[1] 輸出を行う清酒製造業とその輸出拡大条件－佐賀県の清酒製造業を事例に－ 白武 義治（長崎ウエスレヤン大学）・羅 昊（佐賀鉄工所）
10:05-10:45	[2] 成人式消費に関する研究－消費文化理論（CCT）の応用 草野 泰宏 （名桜大学）	[2] 物流網の可能性に関する検討－境港を中心に－ 馬場 芳 （鳥取大学）	[2] インターネット広告の現状と課題 山崎 京二 （元広島修道大学大学院）	[2] THE CHANGE IN FOOD HABITS IN EAST INDONESIA UNDER WTO, A Case Study of The Local Food Products In Manado City, North Sulawesi Province, Indonesia. Willem J.F. Alfa TUMBUAN （Sam Ratulangi University, Indonesia）
10:50-11:30	[3] 多国籍企業の市場戦略におけるカルチュラル・スタディーズの意義 瀬口 毅士 （鹿児島県立短期大学）	[3] 流通革命の再評価－第1次世代の相克と協調－ 渦原 実男 （西南学院大学）	[3] 戦略型PRを起点とするマーケティング・コミュニケーションとSNSによる波及効果について－「桜の馬場城彩苑」を事例に 畠山 直 （合同会社ノット）	[3] 北海道の農協系統による加工業務用野菜流通への取り組み 坂爪 浩史 （北海道大学）
11:35-12:15	[4] ブランド戦略におけるジェンダー ～カルチュラル・ブランディングの視点による事例分析～ 田中 晃子 （熊本学園大学大学院）	（この時間に報告はありません）	[4] 中小企業のデザインマネジメントの考察 袁 駿 （鹿児島国際大学大学院）	[4] 東南アジア食品市場の同質化と現地ディストリビューター活用の問題点 目黒 良門 （東京工科大学）

12:15-13:20	昼食
-------------	-----------

10月28日（日）自由論題報告 午後の部 1号館4階

（報告30分 質疑10分 休憩5分）

セッション 会場 座長	E 消費文化と 流通・マーケティング 403A 森脇 文子 (流通科学大学)	F 国際流通 404A 山口 夕妃子 (佐賀大学)	G マーケティング (サービス) 405A 小沢 道紀 (立命館大学)	H 農水産物流通 406A 濱田 英嗣 (下関市立大学)
13:20-14:00	<p>[1] 共創において創発した文化的使用価値がコミュニティを越えて共有される仕組みの検討ー状況的学習論の「実践コミュニティ」を手がかりとしてー</p> <p>川口 高弘 (NTTコミュニケーションズ株式会社)</p>	<p>[1] 専門小売企業の国際戦略：ファーストリテイリングの事例研究</p> <p>鳥羽 達郎 (富山大学)</p>	<p>[1] 流通・サービス業における社会貢献に関する一考察ーアンケート調査を踏まえてー</p> <p>白鳥 和生 (日本大学大学院／日本経済新聞社編集局調査部)</p>	<p>[1] メガEPA発効による農産物需給の変動ー2035年度時点の生乳を対象とした試算ー</p> <p>清水池 義治 (北海道大学大学院)</p>
14:05-14:45	<p>[2] 流通・マーケティングにおける情報流と消費者</p> <p>伊藤 祥子 (東洋大学現代社会総合研究所)</p>	<p>[2] オーストラリアにおけるフードバンク産業化の課題</p> <p>小林 富雄 (愛知工業大学)</p>	<p>[2] 子ども食堂のマネジメント</p> <p>菅原 浩信 (北海学園大学)</p>	<p>[2] フグ流通の規制緩和以後の中国フグ市場に対する「下関ふく」のマーケティング戦略ー中国のフグ生産・流通システムの視点からー</p> <p>祝 清林 (株式会社 EECL)</p>
14:50-15:30	<p>[3] SNS「WEAR」にみるファッション消費の変化</p> <p>井口 詩織 (日本大学大学院)</p>	<p>[3] 中国における化粧品流通の特徴ー小売業者の成長との関係</p> <p>謝 冉 (佐賀大学大学院)</p>	<p>[3] 日本の上場ホテル3社の戦略的特質</p> <p>平山 弘 (阪南大学) ・ 白谷 健一 (阪南大学)</p>	<p>[3] AHPを用いたフグ肝食に対する評価</p> <p>高森 俊明 (下関市教育委員会)</p>
15:35-16:15	<p>[4] ファッションビジネスにおけるライフスタイルを基軸とした多角化戦略</p> <p>大村 邦年 (阪南大学)</p>	<p>[4] 近年におけるフランス小売企業の経営戦略</p> <p>佐々木 保幸 (関西大学)</p>	<p>(この時間に報告はありません)</p>	<p>[4] 養殖魚の消費行動と商品差別化ーブリの品質情報に着目してー</p> <p>北野 慎一 (京都大学) ・ 山本 尚俊 (長崎大学)</p>

九州産業大学までのご案内

- 西鉄バスをご利用の場合



- 航空機・JRをご利用の場合



会場周辺マップ

